

『人が渡れる完全新聞紙の吊り橋』 2021

定時制 建設科 課題研究 模型製作班

C4 織原弘尚 金城琉歌 佐藤直道 下地颯の4人

私たちは去年の文化祭で同じテーマの『人が渡れる新聞紙の吊り橋』を作りました。その時は本当に人が渡れる新聞紙の橋なんてできるか自分たちでさえ半信半疑でしたが、実際に人が渡れた時にはとても感動しましたし、周りの人の評価も非常に高かったと思います。しかし、すぐに疑問もわきました。一番荷重がかかる支柱やベースには木材が使われていたからです。当然、吊り橋であるから乗っている人の荷重は支柱やアンカー部分のベースが担うことになっていたのでは、ごまかしているような気がしてなりません。そこで全て新聞紙で作ってやろうと取り組み始めましたが、製作は正直大変でした。新聞紙は6倍（2万5千枚）労力も6倍（6カ月）かけ、木材も金物も一切使わない新聞紙だけの吊り橋を完成させました。もちろん人が渡れます。現在本校5F北ホールに展示しています。本校にお越しの際は是非、ご覧ください！！

